

# ぽっかぽか

令和4年3月25日発行  
会報誌 Vol. 61



- \* 事業予定
- \* 新・アドバイザー紹介
- \* 両方・協力会員の皆様へ
- \* センターからのお知らせ
- \* ていーるーむ

今年のお正月は数日間、真っ白な雪に覆われた綺麗な富士山が窓の向こうに聳え立っていました。少しずつ、外出の機会が増えてきたのも束の間...。新座市でも、学級閉鎖や保育園の休園が相次ぎました。

長きにわたる【WITHコロナ】、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。

今年度も、広報にいざ1月号にファミリー・サポート・センターの特集記事が掲載されました。日々の活動を写真に撮らせていただいたのですが、協力会員と利用会員のお子さんとの親しみのある会話を目の当たりにし、頭の下がる思いでした。特に、コロナ禍で利用や援助を控える方も多くいらっしゃったことと思いますが、世の中では生活スタイルに変化が起きたことで不安やストレスが増大し、学校行事の縮小や外出自粛等により子育ての負担が母親に偏り、そのしわ寄せが子どもに及んでしまうのではないかと、コロナ禍における保護者支援の必要性が強まっていたように思います。そういった意味では、ファミリー・サポートの活動は、人と人との繋がりが感じられる、実りある貴重な時間の提供になっていたのではないのでしょうか。

今後も、より良い援助の橋渡しができるよう、お一人お一人としっかり向き合っていきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和3年12月より、アドバイザーの仲間入りをさせていただきました木林と申します。初めての業務ばかりでまだまだ慣れませんが、日々新たな学びがあり、楽しく過ごさせていただいております。センターにおいては、“安心して子どもを預けられる”という利用会員さんの安堵感や、“少しでもお役に立てれば嬉しい”という協力会員さんの温かい気持ちに触れることができ、私自身も感謝の気持ちでいっぱいになります。

「地域で」「みんなで」支えあう子育てが、ファミリー・サポートの目標と思い、これからもセンターの一員として頑張っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。  
アドバイザー 木林敬子



Check!

両方・協力会員の皆様へ

★『子どもの健康と事故防止』及び『幼児安全法』の講習会は、国の実施要綱の改正により、少なくとも5年に1回の再受講が必要となっております。お忙しいところ恐縮ですが、前回の受講から5年を経過されている方は再受講をお願いします。一般の受講と同様にセンターに電話でお申し込みください。受講履歴等が不明な方はセンターにお問合せください。

★センターより貸し出しているチャイルド・ジュニアシートを番号で管理していますが、所在を確認し、整理したいと考えております。援助が終了した方は、お手数ですがセンターまで返却(または連絡)をお願いします。

## < 令和4年度の講習会日程 >

講習内容	子どもの健康と事故防止	幼児安全法
5月	12日(木) 13:00~15:00	18日(水) 9:30~12:30
9月	12日(月) 10:00~12:00	14日(水) 9:30~12:30
R5.2月	2日(木) 13:00~15:00	7日(火) 9:30~12:30



## < 令和4年度 事業予定 >

産後育児サポート講習会 9月27日(火) 野火止1丁目集会所  
茶話会(両方・協力会員対象) 10月20日(木) 野火止1丁目集会所

◎コロナウイルス感染拡大防止のため、状況により時間短縮または中止となる場合があります。HPにてお知らせしますのでご確認ください。

## センターからの お知らせ

- ★ 4月から中学生になるお子さんは登録抹消となります。該当するお子さん(平成20(2008)年4月2日～平成(2009)年4月1日生まれ)について事前打ち合わせを行った**利用会員・協力会員**は、打ち合わせ時にお渡しした**個人情報**が記載されている

「事前打ち合わせ チェック項目及び確認内容」

「健康連絡票」の書類について、

センターに返却(郵送可)または**厳重に破棄**していただきますようお願いいたします。また、

登録されている**最後のお子さん**が登録抹消となる場合、

**利用会員は自動退会、両方会員は協力会員に種別変更**

となりますのでよろしくお願いいたします。



- ★ 新年度を迎えるにあたり…

- \* 保育園等の変更、また新しく入園・入学される場合

特に送迎の利用をされている場合は、センターから各施設へ書類の提出が必要です(未提出の場合、お子さんの引き渡しできません)。

- \* 住所変更がある場合

…などは、センターに必ずご連絡ください。

- ★ 援助内容の変更(習い事先の変更や曜日、時間の変更も含みます)や、追加をする場合もセンターに必ずご連絡ください。

- ★ 食事提供については年齢による見直しが必要です。



年齢	朝食	昼食	夕食
3歳未満	200円	200円	300円
3歳から就学前	300円	300円	400円
小学生	400円	400円	500円

## 会報誌の発送について

前回もお知らせしましたが、ファミリー・サポート・センターではこれまで年に3回(6月・10月・3月頃)「会報誌」(こちらの通信です)を皆様のご協力を得て発行してまいりましたが、ペーパーレス化の推進、また印刷費等の縮減により、令和4年度からは新座市役所ホームページのファミリー・サポート・センターへの掲載とさせていただきますことになりました。すでに数名の方からはご連絡を頂いていますが、今までと同様に郵送を希望される方は、今月末(令和4年3月31日)までにセンターへご連絡くださるようよろしくお願いいたします。(なお、前号よりホームページに掲載を開始しています)。

ファミリー・サポート・センター  
会報誌ページのQRコード



## 交流会について

ファミリー・サポート・センターで今まで行っていた「いもほり交流会」「もちつき交流会」「リサイクルマーケット」については、2年間開催できていない状況となっております。新年度の交流会についても、今後の新型コロナウイルス感染症の動向によるため判断が難しい状況となっておりますが、今までと同様の交流会

の開催は難しいと思われまます。そこで新年度は、0～6歳児(年長程度

まで)を対象とした「プチ交流会」を11月ごろに開催できるか

検討しています。詳しい内容が決まり次第、事前打ち合わせや

お電話でお誘いしていくとともに、これまでの書面の「会報誌」に

変わりホームページに掲載してお知らせしますので、更新内容を

ぜひご覧になっていただき、お申込みいただけたらと思い

ます。内容や開催についてもまだまだ手探りの状況

ですので、ご理解いただけたらと思います。

よろしくお願いいたします。

# ていーるーむ

令和4年3月25日発行

二人目の出産を機にファミリー・サポートを利用させていただいております。

どちらの両親も近くに住んでおらず、働いており、私はバレエ教師、旦那さんは現役バレエダンサーという、不定休で少し特殊な職業のため、定期的にお世話になっております。

アドバイザーの方が迅速かつ親身に対応していただき、現在、お二人の協力会員様にお世話になっております。どちらの方もとても温かく親切で、7か月の息子をとても可愛がってくださいます。息子も協力会員様に懐いており、楽しく遊んでいるようです。

ファミリー・サポートを知るまでは、両親も近くにおらず、ベビーシッターは高額ですし、どのように仕事と両立するかずっと悩んでいました。そんなときにファミリー・サポートを知りました。本当に助けられているので、私も子どもがもう少し大きくなったら、協力会員として恩返しが出来たらと思っております。

アドバイザーの方々、協力会員様には感謝の気持ちでいっぱいです。 【利用会員】



## <体操教室に通う日々>

「保育園のお友だちが行く体操教室に行きたい！」

年長になる息子におねだりされたものの、共働きの我が家では平日の習い事の送迎は厳しい…そんな時に手を差し伸べてくれたのがファミサポの協力会員さんでした。

最初は人見知りしていた息子も、協力会員さんが車でアニメの歌をかけてくれたり、話しかけてくれるので、すっかり懐いて、毎回「ファミサッポさんがね！（息子はいつもファミサッポさんと呼びます）」と楽しそうにお話をしてくれます。

また、体操教室をとっても楽しみにしており、できるようになった跳び箱や逆上がり、普段の生活の自信にもつながっているようで、送迎してくださる協力会員さんには感謝の気持ちでいっぱいです。ファミサッポさん、いつもありがとう！ 【利用会員】



私が利用会員になったのは、三女が生まれた18年前でした。その後娘たちも大きくなり、協力会員として早10年が過ぎました。その間たくさんの方の援助をさせていただきました。

現在は、看護師として小児科クリニックで働きながら、時間の合うときだけ援助を続けていますが、患者様と接しながら驚いたことがあります。

まだ言葉も話せないような小さなお子さんが巧みにスマートフォンを操り、動画を見ながら一人でじっとしています。その様子を見てある意味心配になりました。発達がゆっくりだったり障がいを持つお子さんを専門に見ている医師も、そのような子どもの姿に眉をひそめません。動画を見せるより親子で絵本の読み聞かせをしながら、手を取り絵本の絵を指さしたり、なぞったり、繰り返し声をかけたり、目を合わせて対話することが大切だと話されます。

私も子育て中は、毎日忙しい中でも必ず寝る前のひとは絵本の読み聞かせを大切にしていたのを思い出しました。そのようなことを感じながら、私は協力会員としてお子さんをお預かりする時間は、我が子のようにその子の発達に合わせた遊びを工夫して一緒に楽しむことを大切に過ごしています。（テレビをつけたがる子もいますが、リモコンを隠してテレビ壊れちゃってるの～と言い訳しています…笑） 【協力会員】



私とファミサポとの出会いは、十数年前になります。三番目出産の時に、次男の保育園送迎をお願いしたのがはじまりです。それから数年・・・長男の中学クラス懇談会でサポーターさんと再会！お互いにびっくりしました。

3人の子どもの大きくなり、時間が作れるようになったため、私も協力会員になりました。そして沢山の出会いがありました。

子どもは純粋で素直で可愛いです。完全におばあちゃんの気持ちです。

現在は、兄弟の送迎をしています。元気いっぱいケンカもしますが、「朝なのに月が見えるよ」って教えてくれてほっこりします。

子育て環境はさまざまですが、依頼者の方が少しでも心にゆとりがもてるようにサポートしていきたいです。

【協力会員】



### <久しぶりの援助>

ファミリー・サポートの両方会員になり11年が経ち、これまで送迎やお預かりをさせていただきました。現在、数名のお子さんを受けていて、主に4歳と、7か月の男の子の援助をさせていただいています。

今まで赤ちゃんの援助はなく初めてのため、これまでと違った感情を抱きました。

そして迎えた初日、抱っこしてお母さんから離れた瞬間に大泣きし、しばらく泣いていましたが我が子と一緒に散歩したり、久しぶりの離乳食におむつ交換など、すべてが新鮮です。今も受け入れの時は泣きますが、一人遊びをしたり、出来ることがその都度増えてくるので、援助中は常に癒されています。

ファミリー・サポートを通して、毎回学ばせてもらうことが多く、自分の子どもとは違う感情が芽生えます。子ども達も楽しみにしてくれているからこそ続けられています。

続けられる限り、これからも責任をもってやっていきたいです。

【両方会員】



私がファミリー・サポートを利用したのは、第二子出産後、仕事復帰を考え、お願いしました。

幸いにも産後すぐ、ご近所の協力会員さんに、週1回ですが、1日7時間もの長時間をお願いすることができ、少しずつ自分のペースで仕事を再開することができました。

子育てで経験豊富な協力会員さん。受け渡しの時には、いつも笑顔で上の娘の相談事を聞いてくださったり、地域の話などを教えてくださったり・・・移り住んでからまだ間もなく、頼れる身内も近くにいない私にとって、とても心強い存在となっています。

子育てする中で「子どもは本当にかわいい」と噛み締めながらも、いつも一人でフル回転。子育てに関わる大人の手はたくさんあった方が良く、と感じることばかりです。

「子ども達は、大人達みんなが守り、育てる」・・・そんな意識がより一層強くなり、私も地域の一員として、たくさん子ども達と関わっていただけたいと思っています。

【利用会員】



会員数	1,712名
利用会員	1,282名
協力会員	309名
両方会員	121名
令和4年3月14日現在	

### 【編集後記】

\*ていーるーむの原稿にご協力くださった皆さま、お忙しい中ありがとうございました。  
\*3月・・・季節は巡り春！ですね。土の中も水も、木々たちも・・・様々な自然が春の準備を進めているところでしょう。私たちも心の準備をして新しい春を迎えたいですね。

☆ 新年度もよろしくお願いします ☆



新座市ファミリー・サポート・センター  
野火止1-1-1  
新座市役所 本庁舎2F  
子ども支援課  
048-424-8277